

### 1 男女共同参画社会の実現に向けて、各種講座を実施

事業名	開催日	講師	受講者数
男女共同参画推進職員研修 「セクハラ・パワハラ防止研修」	7/22(月)	人権擁護委員 三和田 秀夫氏 前頭 七恵氏	92 人
これからの働き方を考える ～パート勤務かフルタイム勤務か～	9/8(日)	日本キャリア・コンサルタ ント協会 山崎 悦子氏	28 人
生涯現役をめざすシニア世代の生き方・ 働き方	10/26(土)	日本キャリア・コンサルタ ント協会 加藤 亨雄氏	15 人
「女性happyビジネススキルアップ講座 (厚木市・秦野市主催、神奈川県共催) ※ 全2回講座	11/9(土)、 11/16(土)	(1日目) ①「それぞれの私らしさを 歡び生かし合う」ひばな主 宰 藤崎 美紀氏 ②NPO 法人国際ファシリテ ーション協会専務理事 椿 景子氏 (2日目) (株)メタモルフォー講師 高野 真俊氏	19 人
メディア・リテラシー講座 ～子どもたちがメディアに惑わされないように～	11/20(水)	東海大学文化社会学部 教授 谷岡 理香 氏	62 人
男女共同参画推進職員研修 「多様性を認め自分らしく生きられる社会 作り～20人に1人はいるかもしれない性 的マイノリティー～」	1/14(火)	特定非営利活動法人 SHIP 代表 星野 慎二	84 人
シニア世代の男性向け料理教室 ～初心者のためのカレー作り～	1/18(土)	食生活改善推進団体 厚味会	24 人

合計 324 人

### 2 男女共同参画推進委員会の開催

#### (1) 第1回男女共同参画推進委員会 (6/20(木))

主な議題：平成30年度実施事業結果及び令和元年度実施事業予定について  
情報誌『ハあモニい♪No. 140』について

#### (2) 第2回男女共同参画推進委員会 (10/16(水))

主な議題：第3次厚木市男女共同参画計画における平成30年度実施事業結果及び令和元  
年度実施事業計画について  
情報誌『ハあモニい♪No. 140』について

- (3) 第3回男女共同参画推進委員会（3/11(水)）（新型コロナウイルスの感染拡大に伴い開催中止）

主な議題：情報誌『ハあモニい♪No.140』について  
令和元年度実施事業結果について

### 3 情報誌『ハあモニい♪No.140』発行

過去の災害の経験から、避難所の環境は少しずつ改善されているが、いまだに女性の目線が不足しているため「災害時に求められる男女共同参画の視点」を特集した。

- (1) 発行回数：年1回 No.140（3月発行）  
(2) 発行部数：12,000部（A4サイズ・4頁）  
(3) 配布場所：市内自治会、市内公共施設、男女共同参画行政機関、市内小中学校、市内企業、市内高校・大学など9,304団体

### 4 男女共同参画啓発冊子「考えてみよう」

小学生に「男女共同参画社会」について知ってもらい、自ら考えて、意識を変えてもらうことを目的に、分かりやすい言葉で冊子を作成し、配布した。

- (1) 配布時期：一学期内  
(2) 発行対象：平成31年度 4年生児童（4月現在 1,945人）  
(3) 啓発冊子：A4・8ページ 色上質紙厚口 2色刷り（黒・赤）

### 5 男女共同参画推進のキャンペーン等の啓発

- (1) 男女共同参画週間記念映画上映&トークショー  
6/23（日）、あつぎのえいがかんkiki（チラシ等の配布62枚）  
  
(2) 男女共同参画大学啓発  
10/16（水）、湘北短期大学（チラシ等の配布300枚）  
10/25（金）、松蔭大学（チラシ等の配布100枚）  
  
(3) 公民館まつりでの啓発（11月まで8公民館）  
※ チラシ等の配布 各公民館200枚配布（合計1,600枚）

### 6 神奈川県との共催事業

- (1) かながわにじいろトーク  
5月～2月までの月1回、全10回開催（参加者 合計20人）  
  
(2) 9/12（木）、企業とLGBT  
県内企業の経営者及び行政の人事担当者（参加者12人）